

仕 様 書

案件番号	122		
見積書提出期限	質疑書提出期限	同等品選定期限	地域要件
令和 8 年 7 月 24 日 午後 3 時	令和 8 年 7 月 21 日 正午	令和 8 年 7 月 17 日	市内業者

案件名 胴ベルト型墜落制止用器具

品 名	胴ベルト型墜落制止用器具					
数 量 単 位	9 本					
規 格 等	別紙、胴ベルト型墜落制止用器具仕様書のとおり					
付 属 品 等	なし					
納 入 場 所	消防本部警防課					
納 入 期 限	令和 8 年 12 月 25 日					
納 入 及 び 設 置 方 法	特になし					
撤 去 及 び 処 分 方 法	特になし					
環 境 配 慮 に 関 する 条 件	特になし					
参 考 物 品	本 体	藤井電工 TB-TRL-OT521A-BLK-L-BX 別紙、胴ベルト型墜落制止用器具仕様書 参考図のとおり				
	付属品等	-				
同 等 品 の 可 否	可			不可		
添 付 資 料	胴ベルト型墜落制止用器具仕様書					
説 明 会	要			不要		
特 記 事 項	-					
物 件 詳 細 確 認 先	部課	警防課	担当者	宇都宮	連絡先	0898 32-2779

【注意事項】

- 1 上記参考物品以外の同等品を選定する場合には、同等品選定期限までに同等品承認申請書と、選定する同等品に規格や詳細がわかるカタログ等を要求課まで提出し、承認を受けてから見積ること。
- 2 上記に記載している仕様（納入、組立、設置、検収及び撤去等）に掛かる費用を含めること。
- 3 落札業者は、納入日等について要求担当課と打ち合わせのうえ納入すること。
- 4 参加を希望する案件について質疑がある場合には、仕様書に記載の質疑書提出期限までに契約課まで、案件番号と案件名を明記したうえで質疑書を提出すること。（提出方法はFAX又は電子メールで受け付けます。）
- 5 参加を希望する案件の見積書を見積書提出期限までに市役所庁舎第2別館7階契約課まで書留郵便又は持参により提出すること。

R7・8年度入札参加資格申請（入力表B）に物品希望業種として、上記物品が含まれていること。

但し、含まれていない場合においては、見積書提出期限までに「建設工事及び物品購入等入札参加資格審査申請書変更届」を提出することにより、参加は可能とする。

なお、物品希望業種に記載ないまま提出した見積書は無効とする。

胴ベルト型墜落制止用器具仕様書

- 1 厚生労働省の「墜落制止用器具の規格」に適合するものであること。
- 2 胴ベルトは合成繊維の用いた細幅織ベルトを使用し、ベルトの一端にバックル本体を取り付け他端に差込プレートを取付けた構造とし、差込プレート側の末端はほつれ止め加工を施すこと。
- 3 バックル装着の操作はワンタッチバックル式で、取り外しの操作はツータッチ以上であること。また、ベルトの長さ調整は容易な構造であること。
- 4 ベルト通しは繋ぎ目のないプレス打抜製とすること。
- 5 巻取り器は織ロープの自動巻取と任意固定機能とを容易に切替え可能で、かつ自動ロック機能を備えた構造であること。
- 6 ショックアブソーバは墜落制止時に衝撃を吸収できる機能を有したものであること。また、130 k g の対応品であること。
- 7 織ロープの芯部は高張力繊維で、外皮は合成繊維の二重構造であること。
- 8 ロリップ環連携金具は繋ぎ目のないもので、連結金具の表面にはナイロンコーティングを施したものであること。
- 9 カラビナのかぎ部は連続した2つ以上の操作によらなければ外れない構造としロープの横ずれを防止するためロープずれ防止ゴム環を取付けること。
- 10 すべての材料は、傷、割れ、錆、その他欠陥がなく、金属部の表面は平滑に仕上げ、耐食性の処理を施すこと。
- 11 本仕様書に記載されていない事項についても、当然と考えられる事項については良心的に対応し、疑義が生じた場合は、消防本部担当者と適宜協議すること。

